



部品リスト

全ての部品が揃っているか、組み立て前にご確認ください。

No.	部品名	数量	No.	部品名	数量
①	引き出し	1	③	車輪	4
②	蓋	1	④	ねじ	8

※部品が足りない場合は、巻末に記載の連絡先までご連絡ください。



手順

後半に記載の「組み立てポイント」と「注意点」もご確認ください。

1 広い場所を確保し、床に傷が付かないようご注意ください。①引き出しの裏側に③車輪を付けて下さい。(図1)

2 商品本体を起こし、②蓋を乗せて完成です。(図2)

図1

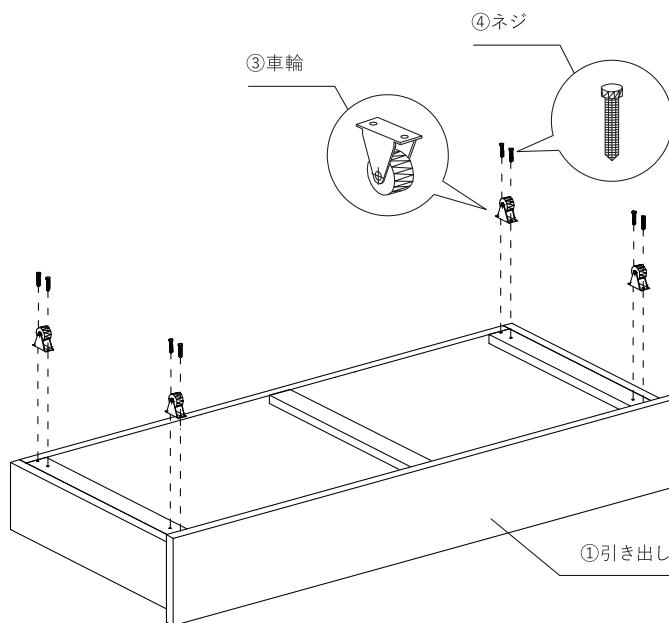
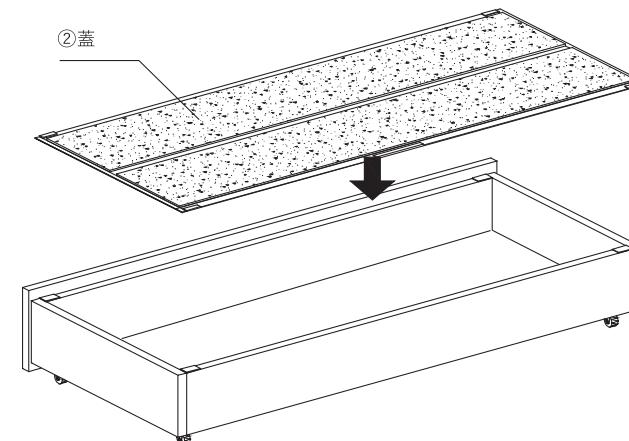
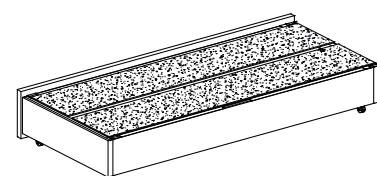


図2



完成図



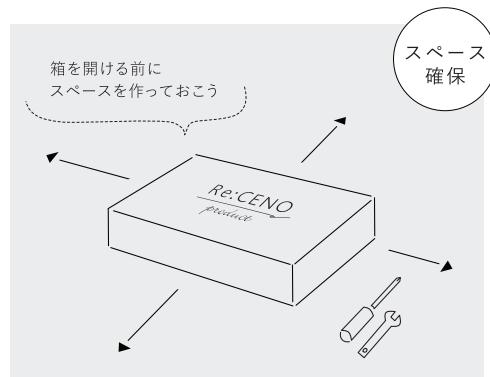


組み立てポイント

組み立ての時に大切なポイントをまとめました。

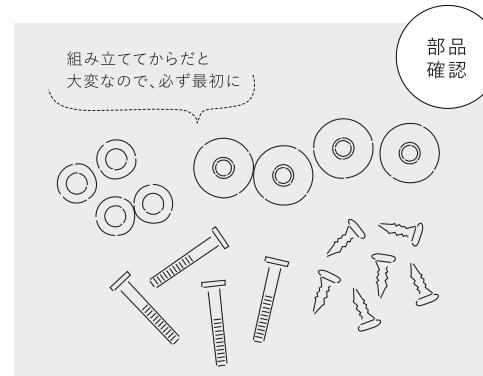
組み立ての作業スペースを確保

まずは作業スペースをしっかりと確保しましょう。組み立てるスペースはもちろんですが、組み立て前の部品の確認や、その後の部品をわかりやすく置いておくスペースも考えておきましょう。



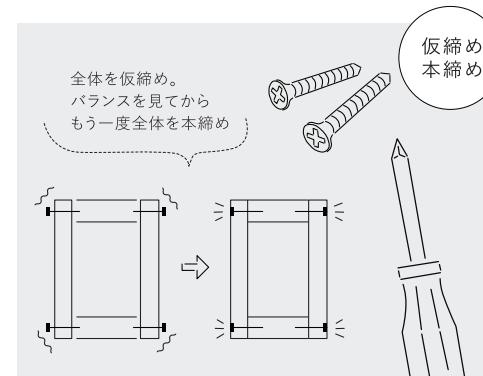
部品は揃っていますか？ 最初に確認を

組み立て前の必須ポイントが部品確認。数や部品は揃っているのか？ どの部品が何のための物なのか？ 始めに見ておくと作業もスムーズに。万が一部品が足りなかった場合も組み立て前に連絡ができます。



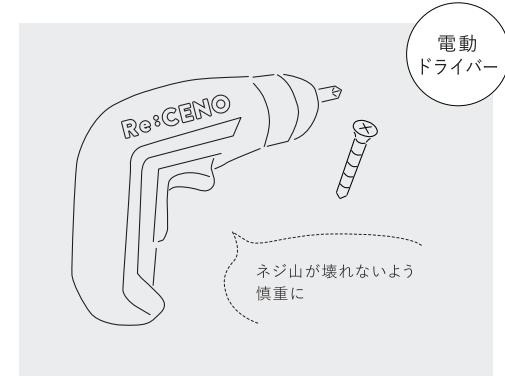
ねじ、ボルト類は仮締めから

組み立てを行うとき、最初から10割の力で締めると、微妙なズレが調節できずに最後に組みあがらないことがあります。始めは7-8割の力で仮締めを行い、全体の形ができるから本締めを行うようにしましょう。



電動ドライバーを使う場合は慎重に

電動ドリルは楽に作業ができる反面、力が強いため、場合によってはねじ山を壊してしまうというリスクもあります。トルク調節の機能が付いているものを使うか、様子を見ながら少しづつ締めるようにしましょう。



注意点

組み立て前に必ずご一読ください。

※車輪を軸にして起こしますと、事故や破損の原因となる可能性がありますので、

商品本体を持ち上げて起こすようにしてください。

※商品を起こす際は、重量がありますので十分に注意して起こしてください。

※過度の締めすぎは脚、フレーム、ナット等の破損、金具の変形の恐れがありますのでご注意ください。

※無理に引きずると、脚部の折れや不良につながる恐れがございます。

※メンテナンスのため、年に一回はねじ類の締め直しをおすすめします。

※乱暴な取り扱いや用途以外、傾斜面や段差のある所では使用しないでください。

お疲れ様でした

